

令和8年度 教 育 計 画 四国中央市立松柏小学校						学校番号 8	
校長名	加地 孝昌	学級数	19 (4)	児童数	459	教職員数	27

令和8年度 四国中央市立松柏小学校 グランドデザイン

R8学校の教育目標 重点「創造」

明るく楽しく ぐんぐん伸びる柏っ子

ほめ愛スクール松柏小！

合言葉は「えがなかちゃん」



児 童 像

笑 顔 い っ ぱ い
な か ま い っ ぱ い
チ ャ レ ン ジ い っ ぱ い

学 校 像

ほ め 合 い
認 め 合 い
励 ま し 合 い

教 師 像

教 育 愛
支 え 合 い
高 め 合 い

確かな学力

- ・NEW 学習の技
- ・線引き学習
- ・自由交流の充実

健やかな体

- ・基礎体力の向上
- ・運動技能の習得
- ・SNSの適切な使用

豊かな心

- ・ほめほめタイム
- ・ふれあいカード
- ・縦割り班そうじ

人権・同和教育と特別支援教育の視点を根幹に

一人ひとりの児童に寄り添う温かな教育を実践

連携・協働

連携・協働

ふるさとに誇りを持つ子

家庭と共に

- メディア利用（SNS）のルールと管理
- 基本的な生活習慣
- 学習習慣の確立
- 家庭と連携した道德教育
- 「あ・は・は」三か条の習慣化
 - ・挨拶 ・「はい」の返事 ・はきもの揃え

地域と共に

- 地域教材の充実（柏の木、疎水音頭等）
- 手つなぎ防災ひろば
- 松柏保育園・東幼稚園等との連携
- 松柏小キッズガードとの連携
 - ・登下校の安全 ・挨拶運動
- 公民館・社会教育団体等との連携協働

連携・協働

重 点 目 標	1 確かな学力の定着と向上 ○ 基礎学力の定着 ・考える視点を明確にした「線引き学習」（全校統一）の実践 ・学習ルール「NEW 学習の技」（全校統一）の充実 ○ ICT教育の充実と学び合い学習の推進 ・児童相互の対話を重視した「自由交流」の実践・充実 ・AIを活用した学習活動への挑戦・充実 ○ 言語活動の充実 ・聞く力、話す力を高めるための系統的な指導の確立 ○ 読書の推進 ・本を身近に感じ、読みたくなる環境づくり（廊下で読書、読み聞かせ） ・みきちゃん通帳の活用 2 健やかな体を育てる教育の推進 ○ 主体的に取り組む体力づくりと運動基礎技能の習得 ・えひめ子どもスポーツITスタジアムへの挑戦 ・外遊びの推奨（外へ出て児童とともに遊ぶ教職員） ○ 「早寝・早起き・朝ご飯」や食育の推進 ・栄養教諭や学校医等の助言を生かした指導や保護者啓発 3 豊かな心を育てる教育の推進 ○ 挨拶の励行 ○ 対話と共感を大切にした道德教育の推進 ○ 自己有用感の育成「ふれあいカード」「キラキラカード」 ○ 他者を思いやる温かな言語環境の育成と規範意識の醸成 ○ 児童の良さを紹介し合う「ほめほめタイム」（全学級が帰りの会で実施）
管 理 運 営	1 人的管理 ○ 教育愛に満ち、支え合い、高め合い、協働する教職員集団づくり ○ 個性を発揮し、やりがいを持って仕事に臨める活力ある職場環境づくり ○ 地域資源の活用による、ふるさとと密着した教育実践の推進 2 物的管理 ○ 各地の震災等を教訓とした危険箇所の点検や避難訓練の充実 ○ 教職員の危機管理意識の高揚と防災教育の推進 ○ 安全・安心な環境づくりとグラウンド一面の芝生の適正管理 3 事務管理 ○ 適切な校務分掌と働き方改革の考えに基づいた業務適正化の推進 ○ 事務処理の円滑化（職員会議等のペーパーレス化）と文書・情報の適正管理 ○ 諸帳簿の集中管理と個人情報の厳正管理
本 校 教 育 の 特 色	1892年に松柏尋常小学校として開校した本校には「柏の木2世」と呼ばれるシンボルツリーがある。町や学校名の由来でもある地域の宝「下柏の大柏」（国指定天然記念物）の命を受け継いだ樹木である。また、運動場全面が芝生に敷きつめられ、地域の温かな支援をいただきながら児童は伸び伸びと育っている。 本校は、『ほめ愛スクール松柏小』の実現のため、「えがなかちゃん」という合言葉（造語）の下、「笑顔」「なかま」「チャレンジ」いっぱい为学校づくりを推進している。国指定の「生成AIパイロット校事業」の研究校として、AIを学習活動の中に効果的に取り入れた授業の在り方について研究を深めている。